

## 目標達成計画

作成日: 平成 25 年 1 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	アセスメントとモニタリングが明確でない。 介護計画の期間も不明瞭である。 一定期間毎に見直すと同時に臨機応変に適した計画の見直しが必要。	計画作成の手順を見直す。 計画書の見直しを最長でも6か月に設定。 モニタリングについては、2か月に1回必ず行う 定期的なモニタリングを行う事により、アセスメント・計画へと繋げていく。		12か月
2	35	夜間想定 of 訓練が実施されていない。 非常時の備蓄・備品も不十分	夜間の避難訓練については計画を行い地域の方々の力をお借りし、25年度中には実施する。 備蓄・備品に関しては購入を行う。		4月
3	40	食事は入居者様だけで静かに、黙々と食事している。	入居者様だけで食事を行うのではなく、スタッフも一緒に行えるように対応を考える。		半月
4					
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。